

こくろう秋田

国鉄労働組合
秋田地方本部

秋田市中通
7-2-21

018-832-3775

【発行責任者】

瀬下一司

【編集責任者】

佐藤浩一

第二七回地本家族会総会開催

七月六日、サンルーラル大
潟（大潟村）において「第二
七回地本家族会」が開催

され、家族・組合員など四三
名が参加しました。（内訳は、
女性二二名、男性一九名、ち
びっこ二名）

会場へは秋田

駅からマイクロ

バス二台に分乗

し、十一時過ぎ

に大潟村生態系

公園到着。この

日の気温は三十

度とあって公園

散策もそこそ

くに総会会場に向

かいました。

総会は一、二時

半から開催、渡

邊会長の挨拶の

後、来賓として

参加された本部

家族会会長の柳

瀬さんから家族

会の活動に対す



るお礼と闘争団（佐賀）家族と
してこれまでの支援・協力を
対するお礼が述べられました。
また、東日本家族会会長の北
沢さん（新潟）、水戸地本家
族会副会長佐藤さんからもそ
れぞれご挨拶がありました。
総会は船木事務局長から経
過と方針、財政報告などが提
起され承認されました。新た
に選出された役員は以下の通

りです。

会 長 渡邊光子（再）

副会長 武藤政子（再）、

笹井洋子（再）

事務局長 船木敦子（再）

会計監査 山本千昭（再）、

中川悦子（新）

会計監査の進藤啓子

さんが退任されました。

第二部の交流会は秋

総車七支部船木書記長

の司会で始まり、来賓

として参加された東日

本本部伊藤委員長から

は不採用事件とJR東

日本をめぐる情勢につ

いて報告がありました。

乾杯の音頭は前会長



の秋山邦子さん。相変
わらずの元気な声で全
員声高らかに「かんぱ
い！」

その後、恒例のカラ
オケが始まると場は最
高潮に達し、料理は次
から次から運ばれて、
温泉に入るタイミン
グを逸してしまつたとい
う参加者も多くいたよ
うです。

参加されたみなさん。
お疲れさまでした。

北海道で平成採用2名が国労加入！

6月29日付けで札幌地区本部輪西 車両所分会で19歳
と20歳の平成採用者2名が国労に加入しました。2人は
高校の先輩後輩の間柄で、採用以降分会役員が親身にな
って対応してきたことによる結果だということです。

我々も北海道の仲間元気をもらって廻りの仲間加入
を呼びかけよう！

現在取り組んでいる署名

- 国鉄労働者1047名JR不採用問題の全面解決を求める要請書 (本部指示)
- 生活保護の「老齢加算削減」取消訴訟の公正な審理と判断をして下さい (秋田生存権裁判を支える会)
- 水俣病被害者の公正な司法救済を求める要請書 (本部指示)

留心の日程

◆七月十八日(金)十七時半
県交運労協幹事会
フォーラムキタ

◆二十三日(水)

県交運労協第十五回研修交
流会 九時半〜天王くらら

◆三十日(水)三十一日(木)
第七六回定期全国大会

伊東ホテル聚楽

◆八月二日(土)
第八回東日本本部出向者連
絡会総会 十二時〜交通ビル

◆九月十二日(金)十三日(土)
第二十二回東日本本部定
期大会 ウェルシナイ湯河原